

## 4 外張り断熱工法

### 4-6 縦胴縁仕様 各部の規定

#### 1) 断熱材

断熱材厚み	50mm以下(※)
断熱材種類	発泡系断熱材

※モエン横張り(縦胴縁仕様)やモエン縦張り(横胴縁仕様)では、断熱材が50mmを超え100mm以下の場合の施工基準も別途ご用意しております。詳しくは、ホームページ、弊社営業所またはお客さま相談室までお問い合わせください。

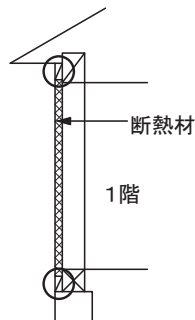
#### 2) 補助棧

##### ① 補助棧の材質

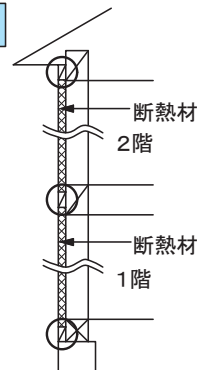
スギ・ベイツガなど胴縁と同等の材を使用してください。

##### ② 設置箇所

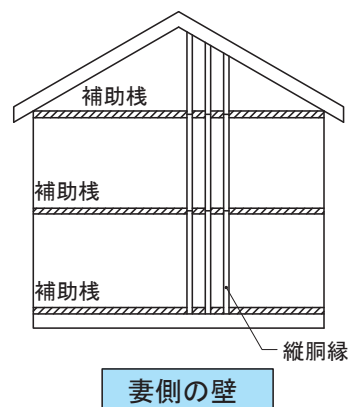
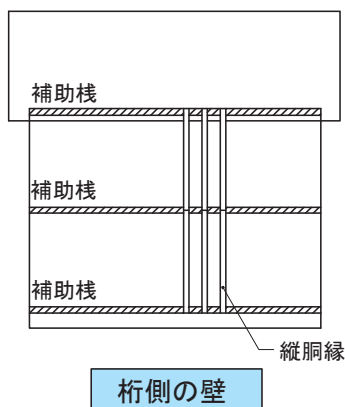
##### 1階建ての場合



##### 2階建ての場合



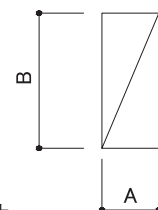
※桁側・妻側の壁の設置箇所はそれぞれ下図の位置を標準とし、妻壁上部においては妻高2000mm以下の場合は、下右図の補助棧および胴縁納めとします。妻高が2000mmを超える場合は、屋根ケラバに沿って補助棧を追加してください。(「P188 3) 胴縁④ 胴縁長さ」の項目をご参照ください。)



#### ③ 寸法

厚さ(A)	断熱材の厚み
幅(B)	断熱材の厚みの1.5倍以上 かつ 45mm以上 (※ 胴差部など上下の胴縁を継ぐ箇所は、上記寸法をダブルとするか、75mm以上)

(例) 断熱材厚25mmの場合 A:25mm B:45mm以上 断熱材厚50mmの場合 A:50mm B:75mm以上



#### ④ 留付ビス

胴縁留付ビスと同じビスを使用してください。(留付間隔は胴縁間隔以下)

※ビスについては、「P187 3) 胴縁」の項目をご参照ください。